

研究課題：当院で経験した PFAPA 症候群の臨床症状および治療に関する後方視的検討

1. 研究の目的
埼玉県立小児医療センターにおける PFAPA 症候群の臨床像を明らかにすることを目的とした。
2. 研究の方法
埼玉県立小児医療センターにおいて PFAPA 症候群（疑い含む）と診断、治療された患者様を対象とした。2019 年 1 月から 2019 年 6 月までの間に受診した患者様に対して診療録を用いて後方視的に検討した。
3. 研究期間
当院倫理審査委員会承認日～2022 年 12 月 31 日
4. 研究に用いる資料・情報の種類
診療録、検査結果を用います。
5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
研究成果は、国内外の学会や研究会での発表や、論文発表の形で公開します。
6. 研究組織
実施責任者 埼玉県立小児医療センター 感染免疫科 大西卓磨
研究分担者
埼玉県立小児医療センター 感染免疫科 佐藤智、菅沼栄介、川野豊、上島洋二、古市美穂子、武井悠
7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022 年 12 月 31 日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）